

平成30年度免許状更新講習日程表

講習の区分	＜選択領域講習＞受講者が任意に選択して受講する領域		
講習名	生徒指導・特別活動		
開設日	平成30年8月10日(金)	講習時間	6時間
受講対象者	小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭	受講人数	30人
会場	西九州大学・西九州大学短期大学部 佐賀キャンパス(佐賀市神園) 5号館 3階5301ALS室		
講習のねらい・到達目標	生徒指導および特別活動に関する理論と実践についての理解と知見を深めるとともに、教員として子どもの発達にとって適切な生徒指導および特別活動を実践できるようになる。		
講習内容	生徒指導および特別活動に関する理論と実践を学ぶ。前半の講座では、「新学習指導要領(特別活動)の改善点について」(特別活動分野)、「いじめ、不登校への対応と未然防止について」(生徒指導分野)といった主に理論的な内容を取り扱う。後半の講座では、「特別活動の国際比較」(特別活動分野)、「生徒指導をめぐる学校・地域・行政の協働」(生徒指導分野)といった主に実践的な内容を取り扱う。		
評価方法・基準	成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への積極的参加の状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
講習計画・内容			
時間	担当講師	内容	
8:40～9:00	受付後、5301ALS室へ		
9:00～10:15	猿渡 正利	学習指導要領改訂の基本方針及び特別活動改訂の趣旨及び要点について学んだうえで、各学校における全体計画及び年間指導計画作成のあり方や実際の指導にあたっての留意点について考える。	
10:25～11:40		いじめや不登校について、文部科学省の調査結果から全国的な実態について学んだうえで、具体的対応のあり方やついて考えるとともに、最も重要な未然防止の観点から、自らの教育実践について考える。	
11:50～12:20		筆記試験	
12:20～13:10	昼休み		
13:10～14:25	植田 啓嗣	欧米諸国やアジア諸国における特別活動の実践例や国際的な学力観の潮流を学んだうえで、今日の我が国の学校教育の特別活動の在り方・今後の発展性について考える。	
14:35～15:50		生徒指導をめぐる学校・家庭・地域・行政の協働についての基本的な考え方を理解し、いくつかの実践例を学んだうえで、ケーススタディを行い、生徒指導にどのように取り組めるのかについて考える。	
16:00～16:30		筆記試験	
16:30～16:40	評価書記入等		
備考			